平成19年7月12日

各　位

会 社 名　**株式会社インテリックス**
代表者名　代表取締役社長　山本　卓也
（コード8940 東証第二部・JASDAQ）
問合せ先　取締役管理部門担当
兼 経営企画部長　鶴田　豊彦
ＴＥＬ　03-5459-3739

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成19年7月12日開催の取締役会において、下記のとおり平成19年5月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

１．配当の内容

	決定額	直近の配当予想 （平成19年5月17日公表）	前期実績 （平成18年5月期）
基　準　日	平成19年5月31日	同左	平成18年5月31日
1株当たりの配当金	普通配当　2,000円 記念配当　1,000円	同左	700円
配当金の総額	183百万円	－	39百万円
効力発生日	平成19年8月9日	－	平成18年8月25日
配当原資	利益剰余金	－	利益剰余金

（注）当社は平成18年8月24日開催の第11回定時株主総会において、剰余金の配当を取締役会の決議により行える旨の定款変更を行っております。

（参考）　年間配当の内訳

	１株当たり配当金（円）		
基準日	中間期末	期末	年間
当期実績（平成19年5月期）	2,000円	3,000円	5,000円
前期実績（平成18年5月期）	400円	700円	1,100円

２．理由

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つと考えており、将来の事業拡大のための財務体質の強化と内部留保の充実を図りつつ、積極的に株主に対する利益還元を行う業績連動型配当政策を導入いたしております。

具体的には、剰余金の配当について、中期的な目標配当性向（個別）を30%として、業績等を勘案しながら適宜配当性向を向上させていく方針であります。

当期の配当金は、期初において１株当たり中間及び期末配当金予想はそれぞれ1,200円で年間配当金2,400円を予定しておりましたが、業績の伸張を鑑み、中間配当金を１株当たり2,000円に増配し、加えて、今般、期末配当金を、東京証券取引所市場第二部への上場記念配当1,000円を含め3,000円といたしました。これによりまして、平成19年５月期の年間配当金は１株当たり5,000円となり、配当性向（個別）は、前期の12.9%から26.9%となります。

以　上